

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学 長	タノ カミ 高野 克己 <平成25年7月>		農学博士		東京農業大学学長 (平成25年7月～平成33年3月)

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(応用生物科学研究科 農芸化学専攻 博士前期課程)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	イノミ シズノブ 五十君 静信 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 研究倫理※ 生体機能化学Ⅰ※ 生体機能化学Ⅱ※ 応用微生物学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.2 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平28.4)	5日
2	専	教授	オヤマ タケシ 大山 卓爾 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 研究倫理※ 生体機能化学Ⅰ※ 環境科学※ 生体機能化学Ⅱ※ 植物生産化学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.1 0.2 0.1 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平29.4)	4日
3	専	教授	ツヅイ ヨシマサ 辻井 良政 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究倫理※ 生体機能化学Ⅰ※ 生体機能化学Ⅱ※ 食料資源理化学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.1 0.1 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平26.4)	5日
4	専	教授	ノグチ トモヒロ 野口 智弘 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究倫理※ 食料資源理化学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平19.4)	5日
5	専	教授	ヒグチ キョウコ 樋口 恭子 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ 生体機能化学Ⅰ※ 環境科学※ 生体機能化学Ⅱ※ 植物生産化学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.2 0.4 0.7 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平13.4)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
6	専	教授	マエダ ヨシキ 前田 良之 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 研究倫理※ 生体機能化学Ⅰ※ 環境科学※ 生体機能化学Ⅱ※ 土壌肥料学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.2 0.6 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平1.4)	5日
7	専	教授	マツノマ ヨシタカ 松島 芳隆 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法※ 生体機能化学Ⅰ※ 環境科学※ 生体機能化学Ⅱ※ 生物有機化学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.5 0.2 0.7 0.4 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平26.4)	5日
8	専	教授	ヤマモト ユウジ 山本 祐司 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究倫理※ 生体機能化学Ⅰ※ 生体機能化学Ⅱ※ 遺伝子工学※ 栄養・生化学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.2 0.2 0.8 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平12.4)	5日
9	専	准教授	イノウエ ジュン 井上 順 <平成32年4月>		博士 (薬学)		インターンシップ 研究倫理※ 生体機能化学Ⅰ※ 生体機能化学Ⅱ※ 遺伝子工学※ 栄養・生化学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.1 0.1 0.6 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平30.4)	5日
10	専	准教授	カンガ アキヲ 梶川 揚申 <平成32年4月>		博士 (獣医学)		インターンシップ 研究倫理※ 遺伝子工学※ 応用微生物学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.6 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 准教授 (平24.9)	5日
11	専	准教授	カノウ タク 加藤 拓 <平成32年4月>		博士 (農学)		環境科学※	1前	0.4	1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 准教授 (平27.4)	5日
12	専	准教授	スエ マサユキ 須恵 雅之 <平成32年4月>		博士 (農学)		生体機能化学Ⅰ※ 生体機能化学Ⅱ※	1前 1後	0.1 0.1	1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 准教授 (平12.4)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に 従事する週当たり 平均日数
13	専	准教授	ヨコタ ケンヂ 横田 健治 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ 応用微生物学特論 農芸化学特別演習Ⅰ 農芸化学特別演習Ⅱ 農芸化学特別演習Ⅲ 農芸化学特別演習Ⅳ 農芸化学特別実験Ⅰ 農芸化学特別実験Ⅱ 農芸化学特別実験Ⅲ 農芸化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平14.4)	5日
14	兼任	教授	カミカ ヒロハル 上岡 洋晴 <平成32年4月>		博士 (身体教育学)		研究倫理※	1前	0.4	1	東京農業大学大学院 農学研究科 環境共生学専攻 教授 (平17.4)	—
15	兼任	教授	トシザリ モトヒロ 富澤 元博 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		研究倫理※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平25.4)	—
16	兼任	教授	ナカエ ガイ 中江 大 <平成32年4月>		医学博士		研究倫理※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平27.4)	—
17	兼任	講師	ヒラオ タカキ 平尾 隆行 <平成32年4月>		理学士		プレゼンテーション法※	1前	1.8	1	人材創研 代表・ 人材開発コンサルタント (平22.4)	—
18	兼任	講師	ベリリー マッケンジー ベリリー マッケンジー <平成32年4月>		Columbia University, Tokyo (MA)		論文英語	1前	2.0	1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 非常勤講師 (平20.4)	—
19	兼任	講師	ヨシナカ タカヒロ 吉永 貴大 <平成32年4月>		博士 (国際バイオ ビジネス学)		知的財産管理法	1前	2.0	1	吉永国際特許事務所 所長 (平19.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等													
(応用生物科学研究科 醸造学専攻 博士前期課程)													
調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	カクテ トシモリ 門倉 利守 <平成32年4月>		博士 (醸造学)		インターンシップ 研究倫理※ 醸造学概論※ プレゼンテーション法 醸造微生物学特論Ⅰ 醸造微生物学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後		2.0 0.1 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平4.4)	5日
2	専	教授	トクダ ヒロハル 徳田 宏晴 <平成32年4月>		博士 (生物工学)		インターンシップ 研究倫理※ 醸造学概論※ プレゼンテーション法 微生物工学特論Ⅰ 微生物工学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後		2.0 0.1 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平4.4)	5日
3	専	教授	フジモト ナオシ 藤本 尚志 <平成32年4月>		博士 (工学)		インターンシップ 研究倫理※ 醸造学概論※ プレゼンテーション法 醸造環境科学特論Ⅰ 醸造環境科学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後		2.0 0.2 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平9.4)	5日
4	専	教授	ホシカ マサル 穂坂 賢 <平成32年4月>		博士 (生物産業 学)		インターンシップ 研究倫理※ 醸造学概論※ プレゼンテーション法 酒類生産科学特論Ⅰ 酒類生産科学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後		2.0 0.1 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (昭61.4)	5日
5	専	教授	マエノ ケンジ 前橋 健二 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究倫理※ 醸造学概論※ プレゼンテーション法 調味食品科学特論Ⅰ 調味食品科学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後		2.0 0.6 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平12.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担単位数	当開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
6	専	准教授	イカリ モト 石川 森夫 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究倫理※ 醸造学概論※ プレゼンテーション法 発酵食品化学特論Ⅰ 発酵食品化学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平15.4)	5日	
7	専	准教授	オニシ アキヒロ 大西 章博 <平成32年4月>		博士 (生物環境調節学)		インターンシップ 応用微生物学特講※ プレゼンテーション法 醸造環境科学特論Ⅰ 醸造環境科学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1後 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.7 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平17.4)	5日	
8	専	准教授	カスオカ カユキ 数岡 孝幸 <平成32年4月>		博士 (工学)		インターンシップ 応用微生物学特講※ プレゼンテーション法 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1後 2前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 応用生物科学部 醸造科学科 准教授 (平19.4)	5日	
9	専	准教授	シドウ ヒロシ 進藤 齊 <平成32年4月>		博士 (醸造学)		インターンシップ 醸造学概論※ プレゼンテーション法 酒類生産科学特論Ⅰ 酒類生産科学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平6.4)	5日	
10	専	准教授	トウカ マサミ 徳岡 昌文 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 応用微生物学特講※ プレゼンテーション法 酒類生産科学特論Ⅰ 酒類生産科学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1後 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平24.4)	5日	

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
11	専	准教授	カヤマ シュンイチ 中山 俊一 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 応用微生物学特講※ プレゼンテーション法 醸造微生物学特論Ⅰ 醸造微生物学特論Ⅱ 醸造学特別演習Ⅰ 醸造学特別演習Ⅱ 醸造学特別演習Ⅲ 醸造学特別演習Ⅳ 醸造学特別実験Ⅰ 醸造学特別実験Ⅱ 醸造学特別実験Ⅲ 醸造学特別実験Ⅳ	2前 1後 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平20.4)	5日
12	専	助教	スズキ トシヒロ 鈴木 敏弘 <平成32年4月>		博士 (理学)		応用微生物学特講※ プレゼンテーション法	1後 2前	0.5 2.0	1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 助教 (平28.4)	5日
13	専	助教	ホンマ ヒロト 本間 裕人 <平成32年4月>		博士 (農学)		応用微生物学特講※ プレゼンテーション法	1後 2前	0.2 2.0	1 1	東京農業大学 応用生物科学部 醸造科学科 助教 (平19.4)	5日
14	兼任	教授	カミカ ヒロハル 上岡 洋晴 <平成32年4月>		博士 (身体教育 学)		研究倫理※	1前	0.4	1	東京農業大学大学院 農学研究科 環境共生学専攻 教授 (平17.4)	—
15	兼任	教授	トミザワ モトヒロ 富澤 元博 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		研究倫理※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平25.4)	—
16	兼任	教授	ナカエ タイ 中江 大 <平成32年4月>		医学博士		研究倫理※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平27.4)	—
17	兼任	講師	ヨシカミ タカヒロ 吉永 貴大 <平成32年4月>		博士 (国際バイオ ビジネス学)		知的財産管理法	1前	2.0	1	吉永国際特許事務所 所長 (平19.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に就任に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に就任する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻 博士前期課程)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	アサヰ サユリ 阿久澤 さゆり <平成32年4月>		博士 (農芸化 学)		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ フードバイオケミストリー※ 食品安全科学特論※ 食品開発学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.1 0.4 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平5.4)	5日
2	専	教授	アベ ナオキ 阿部 尚樹 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ フードバイオケミストリー※ 食品機能科学特論※ 生理活性物質学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.1 0.6 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平14.4)	5日
3	専	教授	ウエハラ マリコ 上原 万里子 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ フードモレキュラーバイオロジー※ 食品機能科学特論※ 生理機能学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.1 0.5 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (昭63.4)	5日
4	専	教授	イシイ コウイチ 大石 祐一 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ フードモレキュラーバイオロジー※ 食品機能科学特論※ 生体環境解析学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.1 0.6 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平18.4)	5日
5	専	教授	タカハシ ノブキ 高橋 信之 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ フードモレキュラーバイオロジー※ 食品機能科学特論※ 生理機能学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.1 0.4 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平26.4)	5日
6	専	教授	カネエ ダイ 中江 大 <平成32年4月>		医学博士		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ 食品安全科学特論※ リスク評価学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.7 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平27.4)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
7	専	教授	カヤマ ヲム 中山 勉 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ フードバイオケミストリー※ 食品安全科学特論※ 生体分析科学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.1 0.4 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平30.4)	4日
8	専	教授	ミヅノマ カチロ 美谷島 克宏 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 英語論文講読 研究倫理※ フードバイオケミストリー※ 食品安全科学特論※ リスク評価学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.1 0.2 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平28.4)	5日
9	専	准教授	イヅマ マサミ 飯嶋 益巳 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語論文講読 プレゼンテーション法※ フードバイオケミストリー※ 生体分析科学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.5 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 応用生物科学部 准教授 (平30.4)	5日
10	専	准教授	イワキ ケン 岩槻 健 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語論文講読 プレゼンテーション法※ フードモレキュラーバイオロジー※ 生体環境解析学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.5 0.5 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 准教授 (平26.4)	5日
11	専	准教授	オホエ ジュンイチ 小野瀬 淳一 <平成32年4月>		博士 (薬学)		インターンシップ プレゼンテーション法※ フードバイオケミストリー※ 生理活性物質学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 2前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.5 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 准教授 (平15.10)	5日
12	専	准教授	タムラ トモコ 田村 倫子 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ オミクス※ プレゼンテーション法※ 食品開発学特論 食品安全健康学特別演習Ⅰ 食品安全健康学特別演習Ⅱ 食品安全健康学特別演習Ⅲ 食品安全健康学特別演習Ⅳ 食品安全健康学特別実験Ⅰ 食品安全健康学特別実験Ⅱ 食品安全健康学特別実験Ⅲ 食品安全健康学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.4 0.5 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 准教授 (平21.10)	5日
13	兼担	教授	カミカ ヒロハル 上岡 洋晴 <平成32年4月>		博士 (身体教育 学)		研究倫理※	1前	0.4	1	東京農業大学大学院 農学研究科 環境共生学専攻 教授 (平17.4)	—
14	兼担	教授	トミザワ モトヒロ 富澤 元博 <平成32年4月>		博士 (農芸化 学)		研究倫理※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平25.4)	—

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
15	兼任	講師	カトリ ヒサリ 加藤 久典 <平成32年4月>		農学博士		オミクス※	1前	1.6	1	東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 特任教授 (平29.4)	—
16	兼任	講師	ヨシナガ タカヒロ 吉永 貴大 <平成32年4月>		博士 (国際バイ オビジネス 学)		知的財産管理法	1前	2.0	1	吉永国際特許事務所 所長 (平19.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(応用生物科学研究科 食品栄養学専攻 博士前期課程)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	コシノ ヨシコ 小西 良子 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法 食品栄養学特論※ 食品生化学特論 食品機能利用学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	麻布大学大学院 環境保健学研究所 食品健康科学分野 教授 (平25.4)	4日
2	専	教授	スズノ ヒロコ 鈴野 弘子 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法 食品栄養学特論※ 調理科学特論 食品機能利用学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平4.4)	5日
3	専	教授	カハシ コウサク 高橋 公咲 <平成32年4月>		博士(農学)		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法 食品栄養学特論※ フードシステム管理学特論 食品機能利用学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 0.4 2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平31.4)	5日
4	専	教授	ハツリ カズオ 服部 一夫 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法 食品栄養学特論※ 食品生化学特論 食品機能利用学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.6 2.0 0.4 2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平16.4)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
5	専	教授	ヒガ アスミ 日田 安寿美 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法 人間栄養学特論※ 保健栄養学特論 栄養機能学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 0.2 2.0 0.7 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平19.4)	5日
6	専	教授	ホマ カズヒロ 本間 和安 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法 人間栄養学特論※ 臨床栄養学特論 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 0.8 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平4.4)	5日
7	専	教授	マツネ ヒロシ 松崎 広志 <平成32年4月>		博士 (生物環境調 節学)		インターンシップ 研究倫理※ プレゼンテーション法 人間栄養学特論※ 栄養生理学特論 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 1前 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.1 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平12.4)	5日
8	専	准教授	イケガ マチヨ 池田 昌代 <平成32年4月>		博士 (学術)		インターンシップ プレゼンテーション法 食品栄養学特論※ 調理科学特論 食品機能利用学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.4 2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平18.10)	5日
9	専	准教授	カマタ シンイチ 勝間田 真一 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ プレゼンテーション法 人間栄養学特論※ 栄養生理学特論 栄養機能学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.2 2.0 0.5 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平18.10)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
10	専	准教授	タガ ユキ 多田 由紀 <平成32年4月>		博士 (保健学)		インターンシップ プレゼンテーション法 人間栄養学特論※ 保健栄養学特論 栄養機能学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.2 2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平20.10)	5日
11	専	准教授	ワカ ノアキ 若菜 宣明 <平成32年4月>		博士 (栄養学)		インターンシップ プレゼンテーション法 人間栄養学特論※ 臨床栄養学特論 栄養機能学特論※ 食品栄養学特別演習Ⅰ 食品栄養学特別演習Ⅱ 食品栄養学特別演習Ⅲ 食品栄養学特別演習Ⅳ 食品栄養学特別実験Ⅰ 食品栄養学特別実験Ⅱ 食品栄養学特別実験Ⅲ 食品栄養学特別実験Ⅳ	2前 2前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 0.2 2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平20.4)	5日
12	兼任	教授	カワリ ヒデヒロ 小川 英彦 <平成32年4月>		博士 (農学)		フード・バイオテクノロジー※	1後	0.6	1	東京農業大学大学院 農学研究科 バイオサイエンス専攻 教授 (平13.4)	—
13	兼任	教授	カミカ ヒロハル 上岡 洋晴 <平成32年4月>		博士 (身体教育学)		研究倫理※	1前	0.4	1	東京農業大学大学院 農学研究科 環境共生学専攻 教授 (平17.4)	—
14	兼任	教授	サカ マコト 坂田 洋一 <平成32年4月>		博士 (農学)		フード・バイオテクノロジー※	1後	1.4	1	東京農業大学大学院 農学研究科 バイオサイエンス専攻 教授 (平7.4)	—
15	兼任	教授	トシワリ モトヒロ 富澤 元博 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		研究倫理※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平25.4)	—
16	兼任	教授	ナカエ タイ 中江 大 <平成32年4月>		医学博士		研究倫理※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平27.4)	—
17	兼任	講師	カク ヒサシ 加藤 久典 <平成32年4月>		農学博士		ニュートリゲノミクス	1前	2.0	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 非常勤講師 (平22.4)	—
18	兼任	講師	ベリー マッケンジー <平成32年4月>		Columbia University, Tokyo (MA)		論文英語	1後	2.0	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 非常勤講師 (平20.4)	—
19	兼任	講師	ムチヤマ ヒロシ 村山 洋史 <平成32年4月>		博士 (保健学)		栄養統計学	1後	2.0	1	東京大学 高齢社会総合研究機 構 特任講師 (平27.4)	—
20	兼任	講師	ヨシナガ タカヒロ 吉永 貴大 <平成32年4月>		博士 (国際バイオ ビジネス学)		知的財産管理法	1前	2.0	1	吉永国際特許事務所 所長 (平19.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に就任するに際しては、この書類を作成する必要がある。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(応用生物科学研究科 農芸化学専攻 博士後期課程)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	イノミ シズノ 五十君 静信 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 論文英語作成 応用微生物学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平28.4)	5日
2	専	教授	ツヅイ シンヂ 辻井 良政 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 論文英語作成 食料資源理化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平26.4)	5日
3	専	教授	ノグチ トモヒロ 野口 智弘 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 論文英語作成 食料資源理化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平19.4)	5日
4	専	教授	ヒゲチ キョウコ 樋口 恭子 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 論文英語作成 土壌肥料学後期特論 植物生産化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平13.4)	5日
5	専	教授	マツシマ ヨシカ 松島 芳隆 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※ インターンシップ 論文英語作成 生物有機化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	1前 2前 1後 1前 1通 2通 3通	0.4 2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平26.4)	5日
6	専	教授	ヤマモト ユウジ 山本 祐司 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 論文英語作成 栄養・生化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平12.4)	5日
7	専	准教授	イノエ シュン 井上 順 <平成32年4月>		博士 (薬学)		インターンシップ 論文英語作成 栄養・生化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平30.4)	5日
8	専	准教授	カンガリ アキヲ 梶川 揚申 <平成32年4月>		博士 (獣医学)		インターンシップ 論文英語作成 応用微生物学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 准教授 (平24.9)	5日
9	専	准教授	ヨコタ ケンジ 横田 健治 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 論文英語作成 応用微生物学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平14.4)	5日
10	兼任	教授	オシイ コウイチ 大石 祐一 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平18.4)	—

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
11	兼担	教授	ハツリ カズオ 服部 一夫 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平16.4)	—
12	兼担	教授	マエハシ ケンジ 前橋 健二 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平12.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に於ける学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(応用生物科学研究科 醸造学専攻 博士後期課程)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	カトクラ トシモリ 門倉 利守 <平成32年4月>		博士 (醸造学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 醸造微生物学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平4.4)	5日
2	専	教授	トクダ ヒロハル 徳田 宏晴 <平成32年4月>		博士 (生物工学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 微生物工学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平4.4)	5日
3	専	教授	フジモト ナオシ 藤本 尚志 <平成32年4月>		博士 (工学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 醸造環境科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平9.4)	5日
4	専	教授	オカ マサル 穂坂 賢 <平成32年4月>		博士 (生物産業学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 酒類生産科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (昭61.4)	5日
5	専	教授	マエノシ ケンジ 前橋 健二 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		知的財産管理法・研究倫理特論※ インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 調味食品科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	1前 2前 2後 2後 1前 1通 2通 3通	0.4 2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平12.4)	5日
6	専	准教授	イシカワ モリオ 石川 森夫 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 発酵食品化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平15.4)	5日
7	専	准教授	オノシ アキヒロ 大西 章博 <平成32年4月>		博士 (生物環境調 節学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 醸造環境科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平17.4)	5日
8	専	准教授	カスガタ ケンキ 数岡 孝幸 <平成32年4月>		博士 (工学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1通 2通 3通	2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1	東京農業大学 応用生物科学部 醸造科学科 准教授 (平19.4)	5日
9	専	准教授	シノブウ ヒロシ 進藤 斉 <平成32年4月>		博士 (醸造学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 酒類生産科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平6.4)	5日
10	専	准教授	トクカ マサミ 徳岡 昌文 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 酒類生産科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平24.4)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
11	専	准教授	ナカヤマ シュンイチ 中山 俊一 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション 醸造微生物学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 准教授 (平20.4)	5日
12	兼任	教授	イシイ トシフミ 大石 祐一 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平18.4)	—
13	兼任	教授	ハトリ カズオ 服部 一夫 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平16.4)	—
14	兼任	教授	マツシマ ヨシカ 松島 芳隆 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平26.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻 博士後期課程)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	アカザリ サユリ 阿久澤 さゆり <平成32年4月>		博士 (農芸化 学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 食品開発学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.2 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平5.4)	5日
2	専	教授	アベ ナキ 阿部 尚樹 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 生理活性物質学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.1 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平14.4)	5日
3	専	教授	ウエハラ マリコ 上原 万里子 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 生理機能学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.1 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (昭63.4)	5日
4	専	教授	イシイ コイ 大石 祐一 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※ インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 生体環境解析学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	1前 2前 2前 1前 1通 2通 3通	0.4 2.0 0.7 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平18.4)	5日
5	専	教授	カハシ ノブキ 高橋 信之 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 生理機能学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.2 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平26.4)	5日
6	専	教授	トミザワ モトヒロ 富澤 元博 <平成32年4月>		博士 (農芸化 学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ ケミカルトキシコロジー特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.1 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平25.4)	5日
7	専	教授	ナカエ ダイ 中江 大 <平成32年4月>		医学博士		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ リスク評価学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.1 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平27.4)	5日
8	専	教授	ナカヤマ ユタム 中山 勉 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 生体分析科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.1 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平30.4)	4日
9	専	教授	ミヤジマ カケロ 美谷島 克宏 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ リスク評価学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.1 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平28.4)	5日
10	専	准教授	イソノ マサ 飯嶋 益巳 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 生体分析科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.1 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学 応用生物科学部 准教授 (平30.4)	5日
11	専	准教授	イワキ ケン 岩槻 健 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 英語によるプレゼンテーション※ 生体環境解析学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 2前 1前 1通 2通 3通	2.0 0.2 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 准教授 (平26.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
12	専	准教授	オノノ ジュンイチ 小野瀬 淳一 <平成32年4月>		博士(薬学)		インターンシップ 生理活性物質学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 准教授 (平15.10)	5日
13	専	准教授	タムラ トモコ 田村 倫子 <平成32年4月>		博士(農学)		インターンシップ 食品開発学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 准教授 (平21.10)	5日
14	兼任	教授	ハットリ カズオ 服部 一夫 <平成32年4月>		博士(農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平16.4)	—
15	兼任	教授	マエバシ ケンジ 前橋 健二 <平成32年4月>		博士(農芸化学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平12.4)	—
16	兼任	教授	マツシマ ヨシカ 松島 芳隆 <平成32年4月>		博士(農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平26.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(応用生物科学研究科 食品栄養学専攻 博士後期課程)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授	コシ ヨシコ 小西 良子 <平成32年4月>		農学博士		インターンシップ 研究計画策定法 食品生化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	麻布大学大学院 環境保健学研究科 食品健康科学分野 教授 (平25.4)	4日
2	専	教授	スズノ ヒロコ 鈴野 弘子 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究計画策定法 調理科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平4.4)	5日
3	専	教授	タカハシ コウサク 高橋 公咲 <平成32年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究計画策定法 フードシステム管理学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平31.4)	5日
4	専	教授	ハツトリ カズオ 服部 一夫 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※ インターンシップ 研究計画策定法 食品生化学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	1前 2前 1前 1前 1通 2通 3通	0.4 2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平16.4)	5日
5	専	教授	ヒガ アスミ 日田 安寿美 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 研究計画策定法 保健栄養学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平19.4)	5日
6	専	教授	ホンマ カズヒロ 本間 和宏 <平成32年4月>		博士 (医学)		インターンシップ 研究計画策定法 臨床栄養学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平4.4)	5日
7	専	教授	マツザキ ヒロシ 松崎 広志 <平成32年4月>		博士 (生物環境調 節学)		インターンシップ 研究計画策定法 栄養生理学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 教授 (平12.4)	5日
8	専	准教授	イケダ マサヨ 池田 昌代 <平成32年4月>		博士 (学術)		インターンシップ 研究計画策定法 調理科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平18.10)	5日
9	専	准教授	カツマタ シンイチ 勝間田 真一 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		インターンシップ 研究計画策定法 栄養生理学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平18.10)	5日
10	専	准教授	タガ ユキ 多田 由紀 <平成32年4月>		博士 (保健学)		インターンシップ 研究計画策定法 保健栄養学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平20.10)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 当 年 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
11	専	准教授	ワカ リアキ 若菜 宣明 <平成32年4月>		博士 (栄養学)		インターンシップ 研究計画策定法 臨床栄養学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1前 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻 准教授 (平20.4)	5日
12	兼任	教授	オオイ ユウイチ 大石 祐一 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 食品安全健康学専攻 教授 (平18.4)	—
13	兼任	教授	マエハシ ケンジ 前橋 健二 <平成32年4月>		博士 (農芸化学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 醸造学専攻 教授 (平12.4)	—
14	兼任	教授	マツシマ ヨシタカ 松島 芳隆 <平成32年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 農芸化学専攻 教授 (平26.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 農芸化学専攻 (M)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	4人	1人	1人	1人	8人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	3人	2人	人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	4人	6人	1人	1人	1人	13人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 醸造学専攻(M)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	4人	1人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	4人	2人	人	人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	2人	人	人	人	人	2人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	6人	6人	1人	人	人	13人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 食品安全健康学専攻(M)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	4人	3人	1人	人	8人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	3人	1人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	3人	5人	3人	1人	人	12人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 食品栄養学専攻(M)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	5人	1人	1人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	4人	人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	4人	5人	1人	1人	人	11人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 農芸化学専攻(D)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	4人	人	1人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	1人	2人	人	人	人	3人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	2人	6人	人	1人	人	9人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 醸造学専攻(D)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	4人	1人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	4人	2人	人	人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	4人	6人	1人	人	人	11人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 食品安全健康学専攻(D)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	4人	3人	2人	人	9人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	2人	2人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	2人	6人	3人	2人	人	13人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 食品栄養学専攻(D)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	5人	1人	1人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	4人	人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	4人	5人	1人	1人	人	11人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。